# 【岡山大学】Okayama University Medical Research Updates（OU-MRU）Vol.111「白内障術後に予防的抗菌薬（抗生物質）の全身投与は必要か？」を発行

岡山大学の強みのひとつである医療系およびその関係分野のイノベーション成果を、より世界の多くの一般の方々に目にして頂くために、国際情報発信Webレター「Okayama University Medical Research Updates」Vol.111を2023年3月3日 に発行しました！

◆白内障術後に予防的抗菌薬（抗生物質）の全身投与は必要か？
国立大学法人岡山大学（本部：岡山市北区、学長：槇野博史）は、2023年3月3日 、岡山大学の強みのひとつである医療系分野の研究開発の成果について、革新的な技術に橋渡すことのできる基礎研究や臨床現場、医療イノベーションなどに結びつく成果などを英語で世界の一般のみなさんなどに届けるWebレター「Okayama University Medical Research Updates（OU-MRU）」のVol.111を発行しました。

本号では、学術研究院ヘルスシステム統合科学学域（医）生体機能再生再建医学分野（岡山大学病院眼科）の松尾俊彦教授らの「白内障術後に予防的抗菌薬（抗生物質）の全身投与は必要か？」の研究成果を紹介しています。

松尾教授と本学学術研究院医歯薬学域（医）総合内科の萩谷英大准教授、岡山県真庭市の落合病院薬局の井口真宏薬局長、森里典康薬剤師、同検査科の村埜辰也技師長らは、2016年4月 ～ 2022年10月 までに落合病院で行った2149症例の白内障手術を下記の①～⑤の5つの時期に分けて振り返りました。

①抗生物質の点滴を術中に行い、術後2日内服を行った時期
②抗生物質の内服を術前から術後2日まで行った時期
③別の抗生物質を術前から術後まで行った時期
④抗生物質の内服を術前1回だけ行った時期
⑤内服を中止した時期

今回の調査研究において、上記5つの時期すべてで術後感染は認められませんでした。今回の調査から白内障手術では、感染予防のために抗生物質の全身投与を行う必要はないと言えます。

白内障手術では、手術3日前から抗生物質の点眼を感染予防として行い、術後も2週間程度、点眼します。手術中は、眼の表面を消毒液イソジンの希釈液で頻回に洗い流しながら、手術を行っています。ヨード・アレルギーの方ではヨードを含むイソジンは使えないので、代わりにクロルヘキシジン希釈液で洗い流しています。このような眼局所の標準的な感染予防を行っている場合、術中、術後の抗生物質の全身投与は必要ないと言えます。

感染予防としての抗生物質の全身投与で、蕁麻疹などアレルギー反応を起こす方もあり、また、下痢など胃腸症状を起こす場合もあります。白内障手術で感染予防に必要ないのであれば、抗生物質の全身投与はしない方が得ということになります。

Okayama University Medical Research Updates (OU-MRU) Vol.111
Antibiotics use in cataract surgery.
http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/ebulletin-RUs/pdf/vol111.pdf

◆論文情報
論 文 名： Are Prophylactic Systemic Antibiotics Required in Patients with Cataract Surgery at Local Anesthesia?
掲 載 誌： International Journal of Environmental Research and Public Health
著 者： Toshihiko Matsuo, Masahiro Iguchi, Noriyasu Morisato, Tatsuya Murasako, Hideharu Hagiya
D O I ： https://doi.org/10.3390/ijerph192315796
U R L ： https://www.mdpi.com/1660-4601/19/23/15796

◆Okayama University Medical Research Updates (OU-MRU)
2012年より岡山大学では、研究成果や知的財産、技術移転活動などを英語で情報発信するWebマガジン「Okayama University e-Bulletin」を年3～4回発行して来ました。またAAAS（American Association for the Advancement of
Science）が提供する、世界最大規模のオンラインニュースサービス「EurekAlert!」を利用し、世界の大学・研究機関の研究者やマスコミ関係者などにニュースやトピックスを交えて配信し、岡山大学の海外への情報発信の強化と国際的知名度の向上などを推進しています。
OU-MRUは、e-
Bulletinの姉妹誌として、岡山大学の強みある医療系分野とその融合分野などの更なる増強と本学研究者が同分野で発表したイノベーティブな研究成果を世界にタイムリーに発信するために発行しています。
岡山大学は、2013年8月
に文部科学省がわが国のさらなる大学研究力向上や国際的な研究競争力強化等のために全国の大学・研究機関から選定した、「研究大学強化促進事業」の選定大学（国内19大学）です。世界で研究の量、質ともに存在感を示すリサーチ・ユニバーシティ（研究大学）：岡山大学を構築し、「岡山から世界に新たな価値を創造し続けるSDGs推進研究大学」となるため、強みある医療系分野やその関係する分野の国際的な情報発信を
力強く推進しています。今後も本学から生み出される成果を産学官民共創のオープンイノベーションの加速や社会、医療現場やヘルスケアに活かせる革新的技術、健康維持増進により早く届けられるように研究開発を推進していきます。
なお、本号で取り上げた学術研究院ヘルスシステム統合科学学域（医）生体機能再生再建医学分野（岡山大学病院眼科）の松尾俊彦教授らとの共同研究等も随時、受け付けています。ご興味ご

関心のある際は、お気軽にお問い合わせ頂けますと幸いです。

◆OU-MRUバックナンバー（Vol.101～Vol.110）
・Vol.101：Oral tumor progression mechanism identified
（学術研究院医歯薬学域（歯）河合穂高助教）
http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11039.html
・Vol.102：Controlled cell death by irradiation with light
（学術研究院医歯薬学域（薬）須藤雄気教授）
http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11087.html
・Vol.103：High-quality growth （学術研究院自然科学学域（工）鈴木弘朗助教）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11455.html
・Vol.104：The determinants of persistent and severe COVID-19 revealed
（異分野基礎科学研究所 墨智成准教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11473.html
・Vol.105：The dynamics of skin regeneration revealed （異分野融合先端研究コア 佐藤伸准教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11519.html
・Vol.106：The skin electrically modelled （学術研究院保健学域 中村隆夫教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11558.html
・Vol.107：COVID-19 mRNA vaccines and fever: A possible new link
（学術研究院医歯薬学域（医）頼藤貴志教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11607.html
・Vol.108：Track changes: A new test to study cancer progression
（学術研究院ヘルスシステム統合科学学域（工）二見淳一郎教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11645.html
・Vol.109：Track changes: Eye scratching mechanisms in rats
（学術研究院自然科学学域（牛窓臨海） 坂本浩隆准教授）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11750.html
・Vol.110：Respiratory infections and asthma: The COVID-19 connection
（学術研究院医歯薬学域（医）松本尚美助教）
http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11762.html

◆参 考
・岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科
https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/
・岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
https://www.mdps.okayama-u.ac.jp/
・岡山大学病院 眼科
https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index133.html

◆参考情報
・「Okayama University Medical Research Updates（OU-MRU）」バックナンバー
https://www.okayama-u.ac.jp/eng/research/ou-mru.html
・岡山大学国際Webマガジン「Okayama University e-Bulletin」
https://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/ebulletin/

・EurekAlert!
https://www.eurekalert.org/

◆参考調査レポート
・【岡山大学】鑑真和上がもたらした漢方薬が現代日本の体系化された漢方薬処方の源流！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000989.000072793.html
・【岡山大学】岡山市保健センターの3歳児健康診査でスポットビジョンスクリーナによる屈折検査を導入～弱視の原因となる屈折異常の検出が向上し、早期の眼科受信が可能に～
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000811.000072793.html
・【岡山大学】植物ゲノム解析手法を初めてヒト疾患「斜視」に応用！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000482.000072793.html
・【岡山大学】光電変換色素NK-5962の網膜視細胞保護の分子機構を発見！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000479.000072793.html
・【岡山大学】光電変換色素NK-5962の神経保護効果を発見！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000243.000072793.html
・【岡山大学】機能性色素NK-4の網膜視細胞の保護効果を発見！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000239.000072793.html
・【岡山大学ヘルスイノベーション】光電変換色素薄膜型人工網膜（岡山大学方式の人工網膜OUReP ）と網膜細胞間の神経伝達機構の解明に関する国際共同研究成果を発表
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000160.000072793.html
・【岡山大学】幼少期のテレビ視聴は学童期の視力低下につながる
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000074.000072793.html
・【岡山大学ヘルスイノベーション】涙腺IgG4関連疾患のIgG4血液検査による経過観察
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000066.000072793.html

◆本件お問い合わせ先
岡山大学 学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域（医）（岡山大学病院眼科）教授 松尾俊彦
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学鹿田キャンパス
E-mail：matsuot◎cc.okayama-u.ac.jp
※ ◎を@に置き換えて下さい
http://okayama-u-opth.jp/index.html

＜岡山大学病院との連携等に関する件（製薬・医療機器企業関係者の方）＞
岡山大学病院 新医療研究開発センター
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
下記URLより該当する案件についてお問い合わせください
http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/ph_company/

＜岡山大学病院との連携等に関する件（医療関係者・研究者の方）＞
岡山大学病院 研究推進課 産学官連携推進担当
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL：086-235-7983
E-mail：ouh-csnw◎adm.okayama-u.ac.jp
http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/medical/

＜岡山大学の産学官連携などに関するお問い合わせ先＞

岡山大学研究推進機構 産学官連携本部
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟1階
TEL：086-251-8463
E-mail：sangaku◎okayama-u.ac.jp
https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/

岡山大学メディア「OTD」（アプリ）：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000011.000072793.html
岡山大学メディア「OTD」（ウェブ）：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000215.000072793.html
岡山大学SDGsホームページ：https://sdgs.okayama-u.ac.jp/
岡山大学SDGs～地域社会の持続可能性を考える（YouTube）：

岡山大学Image Movie（YouTube）：

「岡大TV」（YouTube）：https://www.youtube.com/channel/UCi4hPHf_jZ1FXqJfsacUqaw
産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」2023年3月
期共創活動パートナー募集中：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001259.000072793.html

岡山大学『THEインパクトランキング2021』総合ランキング
世界トップ200位以内、国内同列１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000070.000072793.html
岡山大学『大学ブランド・イメージ調査2021～2022』「SDGsに積極的な大学」中国・四国１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000373.000072793.html
岡山大学『企業の人事担当者から見た大学イメージ調査2022年度版』中国・四国１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000122.000072793.html

国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞しています

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com